

第3回定例会 議決結果

◎=満場一致で可決・認定 / ○=賛成多数で認定

令和6年度 補正予算	一般会計／国民健康保険事業特別会計／介護保険事業特別会計	◎
条 例	(一部改正) 函館市国民健康保険条例／函館市建築基準条例	◎
	(制定) 函館市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例	◎
その他	物品の購入契約／北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更／新たに生じた土地の確認／町の区域の変更／令和5年度函館市公共下水道事業会計剰余金の処分／教育委員会の委員の任命の同意／固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦（5件）	◎
令和5年度 決 算	一般会計（反対：工藤篤議員、荒木議員）	○
	港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（11月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。



審査の概要

予算決算特別委員会 9/2・9/12
 予算決算特別委員会分科会 9/3・9/5～9

議案17件を原案のとおり可決、決算14件を認定

予算決算特別委員会では、令和6年度一般会計補正予算をはじめとする議案や令和5年度各会計決算など25件について審査を行いました。

委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

総務分科会

決算2件・議案2件を審査

主な論点・疑問点等

決算第1号 令和5年度函館市一般会計決算（総務分科会関係部分）

○看護系大学等設置検討調査費

・アンケートの分析、今後の進め方

○不登校生徒支援非常勤講師配置事業費

・事業の成果、課題

○学校図書館図書等整備費

・学校図書館の整備状況と今後の計画

○主な理事者の説明

○看護系大学等設置検討調査費

進学を希望・検討したいと回答した割合が高かった。検討会議での意見を踏まえ対応方針について決定したい。

○不登校生徒支援非常勤講師配置事業費

教員の負担軽減や生徒一人一人にきめ細かな指導が可能になった。利用者が増加していることから、支援のより一層の充実が課題と捉えている。

○学校図書館図書等整備費

学校図書館図書標準に基づいた整備率は全体で約94%となっており、令和8年度末には100%となることを目標にしている。

○委員間の協議

○看護系大学等設置検討調査費

アンケート調査の結果についてはチェック体制などの改善を求めたい。

○不登校生徒支援非常勤講師配置事業費

不登校生徒が増加傾向にあるなかで